

2020年3月16日  
株式会社みずほ銀行

## タイ企業に対するサステナビリティ・リンク・ニンジャローン契約締結 について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治、以下「みずほ銀行」）は、Indorama Ventures Public Company Limited(Group Chief Executive Officer：Mr. Aloke Lohia、以下「IVL」）が調達を計画する「サステナビリティ・リンク・ニンジャローン（※）」のアレンジャーに単独で就任し、3月13日にFacility Agreement契約を締結しました。

IVLは、タイを本拠とし、6大陸世界33カ国でグローバルに事業を展開する石油化学大手企業です。ペットボトルの原料になるポリエチレン・テレフタレート（PET）の世界最大手であり、PET事業の他、オレフィン誘導品事業、繊維事業を主な事業としています。なお、IVLは、Dow Jones Sustainability World Indexの構成銘柄に選出されています。

本ローンは、タイ企業向け初の「ニンジャローン」であり、かつ、日本を除くアジアで初めて、「ニンジャローン」にESG（環境・社会・ガバナンス）への取り組みを評価する仕組みを取り入れた、「サステナビリティ・リンク・ニンジャローン」になります。具体的には、グローバルに信頼性の高い第三者機関が評価するESGスコアが、IVLとシンジケート団で事前に取り決めた基準に到達した場合、金利の引き下げを行うことで、IVLのESGへの取り組みにインセンティブを付与します。

〈みずほ〉は、ESGへの対応の重要性が世界的に高まるなか、本ローンをシンジケーション方式で組成することで、当該取り組みに賛同する参加金融機関とともに、IVLのESGへの取り組みをファイナンス面から支援します。

〈みずほ〉は、サステナビリティへの取り組みについて戦略との一体性を高め、グループ全体で推進しています。総合金融グループとして知見を活かし、ESGを推進する企業への助言や資金調達支援をはじめ、多様なソリューションの提供に積極的に取り組んでいきます。

### <案件概要>

組 成 金 額：USD255,000,000-

資 金 使 途：一般事業資金

契 約 締 結 日：2020年3月13日

契 約 期 間：5年

アレンジャー行：みずほ銀行

貸 付 人：みずほ銀行をはじめとする国内外金融機関

(※) サステナビリティ・リンク・ローン：

借り手のCSR戦略と連携したサステナビリティ目標を設定し、金利などの借入条件をサステナビリティ目標達成に連動させることで、借り手に目標達成に向けたインセンティブを与え、環境・社会面において持続可能な経済活動および経済成長を促進させ、支援することを目指すもの。

(※) ニンジャローン：

在日金融機関による本邦投資家をメインの対象とした非日系・非居住者向けのコーポレートシンジケート・ローンのこと。「サムライローン」とも呼ばれる。なお、「ニンジャローン」の名称は、みずほ銀行が米国等に商標登録している。